

市子連だより

第16号

平成22年7月

一緒にしよ！子ども会

発行所：米子市子ども会連合会 米子市東町 161-2 米子市教育委員会生涯学習課内



テント張り
むずかしかった。



子ども会リーダー育成研修として
「キャンプ体験」を行いました。4年生以上の子ども
ちが16名参加しました。
6月19日(土)～20日(日)
ところ：旧日新小学校

夕食は焼肉と焼きそば！
買い出しも自分たちで行きました。

飯盒でご飯を炊きました♪
美味しく炊けるかな？



キャンプファイヤー
点火！！



キャンプの感想(それぞれの立場の感想を抜粋)

(リーダー研修参加者)

☆班の中であまり仲良くなかったけど、夜、一緒に寝たら、仲良くなれて楽しかったです。

☆料理がいつもと段取りが違ってたいへんでした。

(ジュニアリーダー)

➤はじめはまとめられなかったけど、最後はまとめることができた。事故もなく安全にできてよかった。

➤十分な話し合いをしてなく、ジュニアリーダーがかたまりすぎ。視野をもっと広く持つて見守るべきだと思った。

(育成者)

✓ キャンプのテントを作る時に、みんなで協力して早く作れた。

✓ 子ども達がすぐ仲良くなって、食事作りは火も上手に起こせたり、食材もみんなで協力して切ったり、助け合っている姿が良かった。

✓ ジュニアリーダーが教えている姿を見て、経験したことは大きいと思った。

✓ リーダー育成のキャンプなので、もっとはっきりとキャンプの目的が見えると良いと思った。



前期子ども会育成者研修会

【子育てと子ども会】 田口立身 氏（前米子市教育委員長）

7月4日（日）、明道公民館において、前期子ども会育成者研修会を開催しました。

講演では、田口さんの青年の家所長時代の子ども達とのエピソードをまじえながら、現在の子ども達に欠けているのは「直接体験」であり、それを補うために子ども会があるというお話をいただきました。また、小学生時代は、車でいうとエンジンを作る時期であり、元気でがんばる子どもを作るのが子ども会の役目だということでした。

田口さんの講演を受け、6～7人の班にわかれて「こんな子ども会にしたい」「育成者の共通認識」を主なテーマとしたグループ討議を行いました。いろいろな地区の子ども会の実情や、それぞれの抱える課題について話し合い、共感しあったり情報交換することができました。また、まとめの発表では、子ども会活動は大人が中心となりがちですが、子どもの自主性を尊重した活動へと変えていきたいとの意見が多くありました。

この研修会を通して、子ども会の意義を学び、理解することができたので、それぞれの地区の子ども会活動に活かしていただきたいと思います。



優良子ども会紹介

平成21年度米子市優良子ども会の中で、鳥取県子ども会育成連絡協議会表彰に推薦した4団体の子ども会活動を紹介します。

車尾地区 王子社宅子ども会

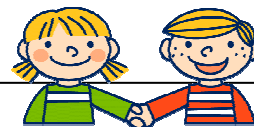
会員数 41人

車尾地区王子社宅子ども会では、年度始めに子ども会でどんな活動がしたいかアンケートをとり、6年生を中心に一年間の活動を計画しています。今年度は夏のお楽しみで社宅内宝さがしを行いました。又、子ども連絡網と子ども回覧板を作成し、何かあった時など子ども達で共有し会えるように努めました。

大篠津地区 御崎子ども会

会員数 22人

大篠津地区御崎子ども会は現在子ども22人家庭数15家族で活動しています。異年齢の子どもがとても仲が良く、6年生を中心に子ども全員で考え、一緒に楽しみながら活動しています。また、地域の壮年部と協力し、花の植付け作業を長年継続しています。



住吉地区 旗ヶ崎三区東子ども会

会員数 69人

住吉地区旗ヶ崎三区東子ども会は、自治会の方が子どもを大切に考えてくださり、東まつりやとんどさんなど、たくさんの地域の方との交流ができる有難い環境にあります。児童文化センターのおおぞらコース(出張事業)の後にジュニアリーダーさんとの交流ではゲームを通じて学年問わず楽しむことができました。6年生もスポ少や習い事の合間にいろいろな行事に積極的に参加し、立派なリーダーとして活躍してくれました。みんなのできる事を協力して、子どもも大人も楽しい子ども会活動でした。

夜見地区 夜見1区子ども会

会員数 37人

夜見1区子ども会は現在児童数37人家庭数27家族で活動しています。年々児童数が減り、地域の方々の協力で活動しています。子どもが地域の一員であるという自覚を持つと共に、育成者も子ども達と一緒に育つ気持ちで接し、「夜見1区の子でよかった」と思って成長してほしいです。6月の芋代官祭は地域交流の場となり、例年、6年生を送る会と新1年生を迎える会は5年生が主体となり準備実行しています。